

## シルミル研究所「こどもリサーチ」ママ・パパが選ぶ「子連れ旅行のホテル」ランキング

### 便利さ安さ、子連れ旅行で泊まりたい条件とは？ 利用率 第1位は「東急ホテルズ」 総合満足度 第1位は「三井ガーデンホテル」

園児とママ・パパの情報誌「あんふぁん」「ぎゅって」を発行する株式会社こどもりびんぐ（所在地：東京都千代田区、代表取締役：中島一弘）では「シルミル研究所」としてリサーチ事業を展開しています。「シルミル研究所」では、全国のママ、パパを対象にしたリサーチ事業「こどもリサーチ」を実施し、Webコンテンツとして発信しています。第41回の調査テーマは全国のママ・パパが選ぶ「子連れ旅行のホテル」について。2022年9月に調査し、子どもを持つ人を対象に、利用率や満足度を聞きました。

【あんふぁんWebの記事はコチラ】#41 子連れ旅行のホテル  
[https://enfant.living.jp/mama/kodomo\\_research/964335/](https://enfant.living.jp/mama/kodomo_research/964335/)



#### ◆子連れの旅行経験は9割以上、宿泊施設は「一般的なホテル」「旅館」

全国旅行支援の実施で、国内旅行への関心が高まっています。今回のアンケートは、全国の小学生以下の子どもがいる308人が回答。小学生以下の子連れで宿泊を伴う旅行に行ったことがあると回答した人は90.9%となりました。宿泊施設の利用経験は「一般的なホテル、ビジネスホテル、レジャーホテル」83.9%、「旅館」62.9%、「高級ホテル」27.1%、「キャンプサイト」が18.9%、「レジャー施設」が17.5%となりました（複数回答）。今回は利用経験の最も多かった「一般的なホテル、ビジネスホテル、レジャーホテル」を中心に満足度を聞きました。

#### ◆利用率は「東急ホテルズ」が1位、総合満足度1位は「三井ガーデンホテル」

全国の子連れ旅行のママ・パパが選ぶ「子連れ旅行のホテル」利用率第1位は「東急ホテルズ」（表1）、朝食満足度、総合満足度第1位は「三井ガーデンホテル」（表2、表3。同ホテルは価格満足度も受賞）。リピート率第1位は「ドリーミン」（表4）となりました。それぞれのホテルの利用者のクチコミを紹介します。

ママ・パパが選ぶ「子連れ旅行のホテル」利用率	
第1位	東急ホテルズ
第2位 (同率)	ダイワロイネットホテル 東横イン

(表1)

ママ・パパが選ぶ「子連れ旅行のホテル」朝食満足度	
第1位	三井ガーデンホテル
第2位	コンフォートホテル
第3位	東急ホテルズ

(表2)

ママ・パパが選ぶ「子連れ旅行のホテル」総合満足度	
第1位	三井ガーデンホテル
第2位	コンフォートホテル
第3位	ダイワロイネットホテル

(表3)

ママ・パパが選ぶ「子連れ旅行のホテル」リピート率	
第1位	ドリーミン
第2位	アパホテル
第3位	三井ガーデンホテル

(表4)

【東急ホテルズ利用者の声】「東急カードを持っているのでポイントがたまる。立地が良くて便利」（40代・神奈川県）

【三井ガーデンホテル利用者の声】「定期的に行く施設のすぐそばにあるので便利。朝食バイキングがこだわりの感じて好きです」（30代・東京都）

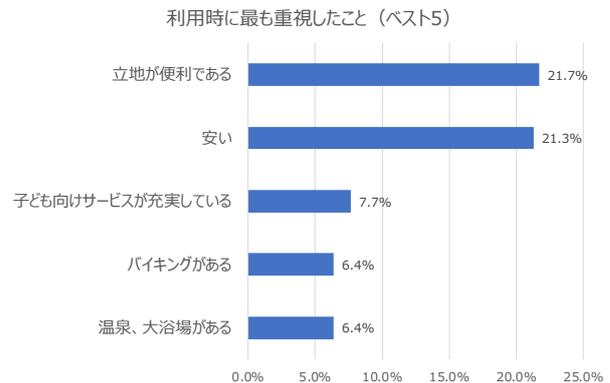
【ドリーミン利用者の声】「温泉付きの大浴場、場所によってはサウナが付いていたり、アイスや乳酸菌飲料が置いてある。夜鳴きそばのサービスがある」（30代・神奈川県）

2022年11月11日  
株式会社こどもりびんぐ

## ◆子連れ旅行のホテル選びは「立地」「安さ」「子ども向けサービスの充実」を重視

子連れでホテルに泊まる目的で最も多かったものが「目当ての施設へのアクセスが良い」(66.3%)でした。次に「非日常が味わえる」(49.6%)「好きなホテル、目当てのホテルがある」(36.1%)もランクイン(複数回答)。お気に入りのホテルに泊まることも目的の一つとなっていることが分かりました。

一方、よく利用するホテルを利用する際に、最も重視したことは、「立地が便利である」「安い」「子ども向けサービスが充実している」「バイキングがある」「温泉、大浴場がある」が上位でした(右記グラフ)。



## ◆ベッド、食事、アクティビティーにこだわり、子どもの人数や年齢で差も

ホテルを利用する際に、こだわっているポイントなどを聞くと、「ベッドのサイズは、みんなで寝られるようにキングサイズか、ツインしかない場合は、2つのベッドをくっつけて使っても良いか聞いている」(30代・愛知県)、「ベッドの高さが低い点、靴を脱いで入るタイプの部屋である点を重視。また、食事がプランに含まれている場合は、子どもが食べられそうなものも提供されているか、されていない場合は近くに買い出しに行けるお店があるかを確認」(30代・兵庫県)などベッドや食事についてのコメントが多くあがっていました。

また、ホテル内のアクティビティーを重視するという人も多数。「兄弟の歳の差があるので、旅行の計画を立てるのも一苦労。ビュッフェやホテル内にプールなど遊ぶ施設があると楽しめます」(40代・神奈川県)、「子どもが楽しめるアクティビティーや、おいしいご飯が食べられるところを調べます。幼い子を連れての旅行は、大変な面もありますが、温かく見守ってくれるホテルスタッフや、同じ子連れで旅行している人との、ちょっとした会話なども思い出になり、また行きたいと思います」(30代・北海道)との声。子どもの人数や年齢によって利用するホテルの重視ポイントも異なることが分かりました。

【調査概要】▼期間：2022.9.16～9.29「あんふあんWeb」「ぎゅってWeb」会員、こどもりびんぐアンケート会員に対しWebで調査を実施  
▼調査対象：アパートメントホテル「MIMARU」/アパホテル/KKRホテル/コンフォートホテル/スーパーホテル/ダイワロイネットホテル/東急ホテルズ/東横イン/ドミーイン/ホテルサンルート/ホテル法華クラブ/ホテルマイステイズ/ホテルリブマックス/ホテルルートイン/三井ガーデンホテル/リッチモンドホテル/ヴィアインホテル/その他(五十音順)  
【回答者プロフィール】エリア：全国の小学生以下の子どもがいる308人(男性9.1%、女性90.9%) ▼年代：20代以下6.5%、30代59.1%、40代29.5%、50代以上4.9%※データは小数点2位以下四捨五入

## ◆受賞ロゴ、調査データの活用提案も 調査項目はダウンロード可能

株式会社こどもりびんぐは、小学館グループで園児とママ・パパ向け情報誌「あんふあん」「ぎゅって」の発行、ウーマンリサーチ等、女性や子どもを持つ人を対象とした「リサーチ事業」を展開するメディア事業者です。「こどもリサーチ」では、今後もさまざまなテーマで調査を実施、あんふあんWebのコンテンツとして発表してまいります。受賞企業には、受賞ロゴ・調査データ活用のご提案もしております。受賞ロゴは店頭ツール・商談資料・ブランドサイト・検索エンジン等、幅広くご活用いただけます。詳しくはお問い合わせください。調査項目は下記URL、右記二次元コードからダウンロードも可能です。



<https://forms.gle/5emZWRTxDNRuUQpL6>

### ■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社こどもりびんぐ シルミル研究所 担当：寺山  
E-mail：kodomomo.research@kodomoliving.co.jp